

■令和5年度の小中連携協議会（教育部会）の取組

大楽毛小学校・中学校では、義務教育学校設置に向けて、年間9回の協議会（ジョイント）の時間を設けました。

令和5年度は『形成期』：目指すゴールの共有・相互理解

- ① 「統廃合」ではなく、「新しい学校」をみんなで一緒に創っていこう。
- ② 「授業交流」を通して、子どもたちの実態を共有しよう。
- ③ 教員同士、児童生徒同士等が交わる機会をできるところから設定しよう。

	期 日	場 所	内 容
1	4月21日（金）	中学校	○開校に向けたロードマップ ○組織及び業務内容 ○今年度の活動計画 ○業務部会
2	5月10日（水）	中学校	○授業交流 ○業務部会
3	7月 5日（水）	小学校	○授業交流 ○業務部会
4	9月 4日（月）	中学校	○ミニ講演会「どうする『小中連携』」 釧路市教育員会外国語教育アドバイザー 平木 裕 氏 ○「目指す子供の姿」についての協議
5	10月10日（火）	小学校	○授業交流（中学校乗り入れ授業） ○業務部会
6	11月 2日（木）	中学校	○授業交流（学校教育指導）
7	12月 5日（火）	小学校	○授業交流（学校教育指導）
8	1月25日（木）	小学校	○授業交流 ○業務部会（今年度の成果と課題の確認）
9	2月 8日（木）	中学校	○次年度に向けて

上記9回の協議会を軸としながら、他にも取組③により、以下のような取組を進めてきました。

- 運動会（小学校）への中学生の手伝い
⇒15名の中学生が、後輩たちのために用具係、ゴールテープ係として働きました。
- 文化祭（中学校）の合唱を小学生が鑑賞
⇒「中学校へ行こう①」として、6年生が中学校の授業（英語科・音楽科）を体験した後、文化祭で披露する合唱のリハーサルを見学しました。
- 目指す子供の姿や学校の教育目標の検討
⇒両校の教職員に加え、小学校・中学校のコミュニティスクール協議会の方々も交えて、『義務教育9年間で目指す大楽毛の子供の姿』から、我々ができること、やるべきこと』について、意見交流しました。
- 児童会・生徒会合同のあいさつ運動
⇒児童会役員・生徒会役員でオンライン会議を行ったのち、1週間互いの学校で「あいさつ運動」を行い、その結果を交流しました。
- 中学校体験入学（2月16日予定）
⇒「中学校へ行こう②」として、6年生が中学校の授業（数学科・理科・美術科）を体験したのち、中学校生活についての説明を受け、期待を膨らませる機会とします。

ジョイント協議会



授業交流



運動会のお手伝い



CS協議会 熟議



中学校に行こう①
英語科授業体験



乗り入れ授業（算数×数学科）



合唱祭りリハーサル鑑賞



児童会・生徒会オンライン会議

